



平成22年4月28日

各 位

会 社 名 株式会社ミツバ  
 代表者名 代表取締役社長 阿久戸 庸夫  
 (コード番号 7280 東証第1部)  
 問合せ先 経理部長 武 信幸  
 (TEL 0277-52-0113)

## 平成22年3月期業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年2月10日に公表した平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の連結業績予想及び平成21年5月13日に公表した平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の個別業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想の修正について

## (1)平成22年3月期通期 連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 175,600	百万円 2,800	百万円 1,700	百万円 △1,200	円 銭 △26.58
今回修正予想(B)	175,500	2,100	2,000	△3,250	△71.98
増減額(B-A)	△100	△700	300	△2,050	
増減率(%)	△0.1	△25.0	17.6	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	209,973	△7,500	△9,736	△18,376	△406.43

## (2)平成22年3月期通期 個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 107,000	百万円 100	百万円 200	百万円 △1,600	円 銭 △35.39
今回修正予想(B)	111,600	550	1,200	△580	△12.85
増減額(B-A)	4,600	450	1,000	1,020	
増減率(%)	4.3	450.0	500.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	123,445	△8,928	△6,711	△12,481	△276.04

## 修正の理由

平成22年3月期の売上高は、一昨年秋以降の世界同時不況の影響を受け低調なスタートとなりましたが、下期以降の増加により、ほぼ予想通りの見通しとなりました。損益におきましては、グループ全体で取り組んでおります合理化によるコスト削減効果で営業利益、経常利益はほぼ予想通りとなりましたが、当期利益につきましては、事業構造改革に伴う特別損失と、将来の回収見込みを勘案し繰延税金資産の取り崩しを行った結果、大幅な当期損失となりました。また、個別業績につきましては、関係会社からの受取配当金の増加で経常利益が増加いたしました。

## 2. 特別損失の発生について

当社グループは大幅な需要の落込みに対応できる様「事業構造改革」による企業の体質強化のための諸施策を実施してまいりました。平成22年3月期業績には「事業構造改革」費用として連結で1,373百万円(個別で685百万円)の特別損失が発生しました。そのうち生産体制の再構築に伴う減損損失455百万円(個別で303百万円)を実施しました。この特別損失の発生見込み額は、今回の予想に織込んでおります。

(注)上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績につきましては、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上